



語り部さんの体験談

知るべき。証言を受け止めるべき。〔十九歳女性〕
 これだけの立派な資料がありながら、政府も国民も何を考えているのかと驚くばかり。将来を見据えても、世界中のこれからがどうなるのか、とても心配だ。〔七二歳男性〕
 具体的な証言をもとに講演していただき、よくわかりました。正しい歴史認識をするのがポイントだと思います。〔六五歳男性〕
 戦争はみんなのきょうふだと感じました。生き残れたとしても、苦しみや悲しみにたえないければいけないし、死にたいと思つた人もいるかもしれません。でも、死んだら何もかもが消え、大事なものが全て



ピースフェスタ・マイケルダンス

なくなつてしまいます。私たちは何もしていないのに、なぜ戦争で殺し合うのでしょうか？同じ人間として仲間として、幸せに生きていきたいです。九歳女の子

第十三回 香芝戦争展

七月二六・二七日、香芝市ふたかみ文化センターにおいて第13回平和のための香芝戦争展を開催しました。主催は、香芝市平和委員会などが参加する NPO 法人平和のための香芝戦争展」。

今回の戦争展は、来て、見て、聞いて、考えよう」をキー



香芝市戦争展

ワードに体験できる「戦争展」として、展示と内容に工夫をこらしました。どんするぼう地下壕を疑似体験できるように場内にミニ地下壕を作り、戦時下の非常食「すいとん」などの試食コーナーを設けました。また、市内の戦争遺跡を示す大型の遺跡マップと説明板を設けました。十名を超える語り部による、戦争体験談の「コーナー」も設けました。

夏休み期間に開催することになった戦争展へのチラシを、小中学校の児童生徒に配布し、両日で昨年を超える四百五十名の来場者を迎えました。市長、議長もはじめて見学に訪れました。

本戦争展は、平成二十六年度香芝市まちづくり提案活動支援事業」の認定を受け、その法人を取得しています。関連企画として、原爆犠牲者追悼のついでに、8月6日、戦争遺跡とんづる峯地下トンネル」見学会（10月18日）、合唱構成曲「つれづれじやがや」つきた」発表会（12月14日）も予定しています。

2014 大和郡山市 平和祭

香芝市 佐々木章夫
 大和郡山市 平和祭「2014が8月1日〜3日まで、やま



郡山市平和祭

と郡山城ホールにおいて開催されました。主催は郡山市平和委員会などで構成する実行委員会。



郡山市平和祭での被爆体験談

2つの募金にご協力を
沖縄・辺野古への新基地計画は撤回を！
 9月に新聞意見広告を掲載。一人100円を。
青年の平和運動強化のために！
 日本平和委員会青年委員会の活動強化のために。一人50円を。